

Bluetooth for Windows

お使いになる前に

© Copyright 2006 Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国
Microsoft Corporation の米国における登録商
標です。Bluetooth は、その所有者が所有す
る商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-
Packard Company が使用しています。

本書の内容は、将来予告なしに変更される
ことがあります。HP 製品およびサービスに
対する保証は、当該製品およびサービスに
付属の保証規定に明示的に記載されてい
るものに限られます。本書のいかなる内容
も、当該保証に新たに保証を追加するもの
ではありません。本書の内容につきましては
は万全を期しておりますが、本書の技術的
あるいは校正上の誤り、省略に対して責任
を負いかねますのでご了承ください。

First Edition: March 2006

製品番号 : 409610-291

目次

Bluetooth for Windows

Bluetooth for Windows ソフトウェア	2
Bluetooth ソフトウェアの設定	3
ハードウェアの有効化	3
ソフトウェアのセットアップ	4
Bluetooth のサービス オプションの設定	5
Bluetooth の再設定	10

索引	11
----------	----

Bluetooth for Windows

Bluetooth® 無線モジュールによって近距離の無線通信が可能になり、次のような電子機器と接続するために従来使用されていた物理的なケーブル接続から無線通信へと、通信手段を変更できます。

- ネットワーク アクセス ポイント
- コンピュータ (デスクトップ、ノートブック、PDA など)
- イメージング デバイス (プリンタ、カメラ)
- オーディオ デバイス (ヘッドセット、ヘッドフォン、スピーカ)

Bluetooth 無線モジュールにより、上記のデバイスと Bluetooth 対応電話 (携帯電話、コードレス電話、スマートフォンなど) との通信も可能になります。

Bluetooth for Windows ソフトウェアでは、デバイスは物理的な特徴を表すグラフィック アイコンで表示されます。そのため、デバイスを簡単に見分けられるようになり、他のクラスのデバイスと区別できます。

Bluetooth for Windows ソフトウェア

Bluetooth for Windows ソフトウェアは以下のコンポーネントで構成されます。

- Microsoft® Windows® Explorer Extensions (Microsoft Windows エクスプローラ拡張機能) - 近くにある Bluetooth デバイスに Windows エクスプローラでアクセスできます。
- My Bluetooth Places - 近くにある Bluetooth デバイスにアクセスするためのグラフィカル ユーザー インタフェース (GUI) です。ここからローカル デバイスの設定などの Bluetooth タスクを実行できます。
- BTTray Security Manager (BTTray セキュリティ マネージャ) - Bluetooth のセキュリティ レベルを制御および管理します。アクセスを許可または拒否する機能や、Bluetooth デバイス上のアクセス可能なコンポーネントをフィルタ処理する機能もあります。
- Bluetooth for Windows Configuration Panel (Bluetooth for Windows 設定パネル) - Windows のコントロール パネルを使用して Bluetooth for Windows (BTW) ソフトウェアを設定します。
- Stack Server (スタック サーバー) - オペレーティング システムにインタフェースを提供して、Bluetooth デバイスを制御し、共存する Bluetooth 接続の正常な動作を確保します。Stack Server には、Bluetooth デバイスを不正アクセスから保護するセキュリティ マネージャが組み込まれています。
- Bluetooth Setup Wizard (Bluetooth セットアップ ウィザード) - Bluetooth 環境を簡単に設定および変更できます。このウィザードを使用して、ローカル サービスを設定または変更したり、サービスやデバイスの種類に基づいてリモート デバイスへの接続の確立したりできます。
- Quick Connect (クイック接続) - サービスの種類に基づいて、簡単に高速接続を実現します。特定のサービスに対応しているデバイスをすばやく検出し、そのサービスへの接続を確立できます。この処理を行っている間に、サービスのショートカットが My Bluetooth Places に作成されます。このショートカットは、次回以降の接続に利用できます。

Bluetooth ソフトウェアの設定

お買い上げいただいたコンピュータには、Bluetooth 内蔵デバイスが搭載されており、必要なソフトウェアがプリインストールされています。Bluetooth Setup Wizard に従って操作をすると、お使いの無線製品のサービスやセキュリティ機能を簡単に設定できます。初期設定中に、特定のサービスを提供する他のデバイスを探してそのサービスへのアクセスを設定することも可能です。

ハードウェアの有効化

Bluetooth ソフトウェアおよびドライバの設定を開始する前に、お使いのコンピュータの無線ランプが点灯していることを確認してください。ランプの位置については、お使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。ランプが点灯していない場合は、ソフトウェアのセットアップを行う前に Bluetooth デバイスを有効にして電源を入れる必要があります。

Bluetooth デバイスを有効にするには、以下の手順で操作します。

- ▲ 無線ボタンを押して Bluetooth デバイスを有効にします。無線ボタンの位置については、お使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。

無線ボタンおよびランプに加えて、一部のコンピュータ モデルには Wireless Assistant ソフトウェアが組み込まれており、このソフトウェアで内蔵 Bluetooth デバイスのオンとオフを切り替えることができます。お使いのコンピュータに Wireless Assistant ソフトウェアがインストールされている場合は、タスクバーの右端の通知領域に無線アイコンが表示されます。

Bluetooth デバイスの電源が入っているかどうか確認するには、以下の手順で操作します。

- ▲ 通知領域の Wireless Assistant アイコンの上にカーソルを置くか、通知領域のアイコンをダブルクリックして Wireless Assistant を開きます。デバイスの状態がオン、オフ、または無効として Wireless Assistant に表示されます。

Bluetooth デバイスの電源を入れるには、以下の手順で操作します。

1. 通知領域の **[Wireless Assistant]** アイコンを右クリックします。
2. **[Bluetooth をオンにする]** をクリックします。

ソフトウェアのセットアップ

Bluetooth ソフトウェアをセットアップするには、以下の手順で操作します。

1. タスクバーの右端の通知領域にある Bluetooth アイコンを右クリックし、**[Bluetooth Setup Wizard]** をクリックします。Bluetooth Setup Wizard に次のオプションが表示されます。
 - Add the icon to the Start menu ([スタート] メニューにアイコンを追加する)
 - Add the icon to the Program menu ([プログラム] メニューにアイコンを追加する)
 - Add the icon to My Computer ([マイ コンピュータ] にアイコンを追加する)
2. オプションを必要に応じて選択し、**[次へ]** をクリックして操作を続行します。
3. コンピュータの名前と種類を必要に応じて変更します。

コンピュータ名を変更しても、変更されるのは Bluetooth デバイス名のみであり、システムのコンピュータ名は変わりません。



注記 この手順は必須ではありませんが、コンピュータ名をわかりやすい名前に変更するなど、値を変更すると便利な場合があります。

4. **[次へ]** をクリックして操作を続行します ([Initial Bluetooth Configuration Wizard] (Bluetooth 初期設定ウィザード) ページが表示されます)。
5. **[次へ]** をクリックして操作を続行します ([Bluetooth Service Selection] ページが表示されます)。
 - Bluetooth のサービス オプションを設定する場合は、「[Bluetooth のサービス オプションの設定](#)」を参照してください。
 - デフォルトのサービス オプションをそのまま使用する場合は、**[次へ]** をクリックします ([Initial Bluetooth Configuration Wizard] (Bluetooth 初期設定ウィザード) ページが再度表示されます)。**[スキップ]** をクリックし、**[完了]** をクリックします。

Bluetooth のサービス オプションの設定

ローカル デバイス上で実行されるアプリケーションは、リモート デバイスで使用可能なサービスとして表示されます。したがって、使用するローカル デバイスへのアクセスをサービス レベルで制御できます。表示されるサービスをフィルタ処理することで、コンピュータ上の選択したサービスまたはすべてのサービスを無効にできます。サービスを無効にすると、リモート デバイスはそのサービスに接続できなくなります。

すべての Bluetooth サービスを無効にすると、コンピュータはリモート デバイスからの接続をすべて受け入れなくなります。ただし、自分のコンピュータから他の Bluetooth デバイスに接続することはできます。



注記 次の手順では、初期セットアップの一部として Bluetooth のサービスを設定する方法を説明します。Bluetooth デバイスのセットアップ時にサービスを設定しない場合や、設定を変更する場合は、Bluetooth Setup Wizard へのアクセス方法について「[Bluetooth の再設定](#)」を参照してください。

Bluetooth のサービスを設定するには、以下の手順で操作します。

1. サービスを個別に選択し、**[Configure]** (設定) をクリックします。



注記 サービスを選択すると、サービスを設定するための [Configure] (設定) ボタンが表示されます。

Bluetooth サービスのデフォルト設定は次のとおりです。

- Personal Information Management (PIM) Item Transfer (個人情報管理 (PIM) アイテムの転送)
他のコンピュータやデバイスとの間で、名刺、予定表項目、メモ、メッセージ項目などの情報ファイルを送受信します。
 - Startup Automatically: Enabled (自動起動 : 有効)
 - Secure Connection: Disabled (セキュリティ保護された接続 : 無効)
 - Business Card Requests: Choose business card as needed (名刺要求 : 必要に応じて名刺を選択する)
 - Business Cards: Do Not Accept (名刺 : 許可しない)
 - E-mail: Do Not Accept (電子メール : 許可しない)
 - Calendar Items: Do Not Accept (予定表アイテム : 許可しない)
 - Notes: Do Not Accept (メモ : 許可しない)
 - All Other Types: Save to Folder (その他すべて : フォルダに保存)
 - Bluetooth Exchange folder location: Documents and Settings (Bluetooth 交換フォルダの場所 : Documents and Settings)
 - E-mail Attachments: Include attachments with e-mail sent or received: Enabled (電子メールの添付ファイル : 送受信メールの添付ファイルを含む : 有効)
 - Notifications: Visual and Audio (通知方法 : 視覚効果および音)



注記 コンピュータに Microsoft Outlook がインストールされている場合、電子メール、予定表、メモ、および名刺のデフォルト設定が Microsoft Office になります。

- PIM Synchronization (PIM の同期)

Bluetooth を通じて、コンピュータ、PDA、または携帯電話間で PIM データを同期します。現時点では Microsoft Outlook がサポートされています。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動 : 有効)
- Secure Connection: Enabled (セキュリティ保護された接続 : 有効)
- Business Cards: Do Not Synchronize (名刺 : 同期しない)
- Calendar Items: Do Not Synchronize (予定表アイテム : 同期しない)
- E-mail: Default Do Not Synchronize (電子メール : デフォルトで同期しない)
- Notes: Default Do Not Synchronize (メモ : デフォルトで同期しない)
- E-mail Attachments: Include attachments with e-mail sent or received: Enabled (電子メールの添付ファイル : 送受信メールの添付ファイルを含む : 有効)
- Notifications: Visual and Audio (通知方法 : 視覚効果および音)



注記 コンピュータに Microsoft Outlook がインストールされている場合、電子メール、予定表、メモ、および名刺のデフォルト設定が Microsoft Office になります。Microsoft Outlook ではなく Outlook Express がインストールされている場合、名刺のデフォルト設定が Outlook Express になります。

- File Transfer (ファイルの転送)

他のコンピュータとの間でファイルを送受信します。たとえば、ユーザー A は Bluetooth 接続を通じて、ユーザー B のコンピュータにアクセスできます。リモート コンピュータでは、以下の操作を実行できます。

- 他のコンピュータのディレクトリ ツリーの表示
- ファイルおよびディレクトリのリストの表示
- ファイルおよびディレクトリの削除
- ディレクトリの作成
- コンピュータ間でのファイルの転送

ファイルの転送のデフォルト設定は次のとおりです。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動 : 有効)
- Secure Connection: Enabled (セキュリティ保護された接続 : 有効)
- Bluetooth Exchange folder location: Documents and Settings (Bluetooth 交換フォルダの場所 : Documents and Settings)
- Remote users may modify Read Only files and folders: Disabled (リモート ユーザーに読み取り専用ファイルとフォルダの変更を許可 : 無効)

- Remote users may access Hidden files or folders: Disabled (リモート ユーザーに隠しファイルと隠しフォルダへのアクセスを許可：無効)
- Notifications: Visual and Audio (通知方法：視覚効果および音)
- Network Access (Personal Area Networking Profile) (ネットワーク アクセス (パーソナルエリア ネットワーク プロファイル))

2 台以上の Bluetooth 対応デバイスでアド ホック ネットワーク (ピア ツー ピア) を構築できます。Bluetooth デバイスがネットワーク アクセス ポイントを通じてリモート ネットワークにアクセスするための機能を提供します。ネットワーク アクセス ポイントとして、従来の LAN データ アクセス ポイント、または互いのみ接続しているデバイスの組み合わせを表す複数のアド ホック ネットワークを設定できます。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動：有効)
- Secure Connection: Enabled (セキュリティ保護された接続：有効) (変更できません)
- Authorization: Enabled (承認：有効) (変更できません)
- Notifications: Visual and Audio (通知方法：視覚効果および音)
- Select the type of service to offer remote devices: Allow other devices to create a private network with this computer. (リモート デバイスに提供するサービスの種類を選択：他のデバイスに、このコンピュータとのプライベート ネットワークを作成することを許可する)
- Connection Sharing: Enabled (接続の共有：有効) (変更できません)
- Dial-up Networking (ダイヤルアップ ネットワーク)

Bluetooth 対応デバイスどうしを次の方法で接続します。

- 他のコンピュータのモデムを使用して、Bluetooth 接続によりコンピュータ間でデータを送信する。
- お使いのコンピュータで Bluetooth 接続が開始されたら、Bluetooth 対応の電話、PDA、またはその他の Bluetooth デバイスのモデムを使用して ISP にダイヤルする。
- 別のデバイスで Bluetooth 接続が開始されたら、お使いのコンピュータのモデムを使用して別の Bluetooth 対応コンピュータ、PDA、またはその他の Bluetooth デバイスに接続して ISP にダイヤルする。



注記 コンピュータにインストールされている Bluetooth ソフトウェアによって、他のデバイスに接続するために ISP にダイヤルするサーバーとして、また別のデバイスのモデムを使用して ISP にダイヤルするクライアントとして、コンピュータを使用できます。ただし、これらの機能は別の Bluetooth デバイスのソフトウェア設定に依存するため、使用できない場合もあります。

ダイヤルアップ ネットワークのデフォルト設定は次のとおりです。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動：有効)
- Secure Connection: Enabled (セキュリティ保護された接続：有効)
- Modems: Defaults to installed modem (モデム：インストール済みのモデム)
- Notifications: Visual and Audio (通知方法：視覚効果および音)



注記 デバイスの検出後、Bluetooth 接続で初めてダイヤルアップ ネットワーク (DUN) を使用したときに、Windows がお使いのデバイス用のソフトウェアをインストールするまで待つようにとのメッセージが表示されます。Bluetooth モデムがインストールされた後、ISP または会社のネットワークに接続するためのユーザー名とパスワードを入力するよう求めるダイアログ ボックスが表示されます。

サービスの初期設定時に Bluetooth DUN サービスを設定した場合、初めて接続するときにこのメッセージは表示されません。

- Bluetooth Serial Port (Bluetooth シリアル ポート)

仮想 COM ポートを使用して、Bluetooth リンク経由でデータを転送します。シリアル ポート サービスにアクセスした後で、仮想 COM ポートがデバイス マネージャにインストールされます。仮想 COM ポートは、DUN サービスを初めて設定したときに、Bluetooth モデム用にもインストールされます。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動 : 有効)
- Secure Connection: Enabled (セキュリティ保護された接続 : 有効)
- COM Port: default Virtual COM Port (COM ポート : デフォルトの仮想 COM ポート)
- Notifications: Visual and Audio (通知方法 : 視覚効果および音)

- Bluetooth Imaging (Bluetooth イメージング)

Bluetooth 対応カメラ (デジタル スチル カメラやカムコーダーなど) と他の Bluetooth デバイス (ノートブック コンピュータ、デスクトップ コンピュータ、またはプリンタ) との間の無線接続を提供します。画像をカメラからコンピュータに転送して保存したり、プリンタに転送して印刷したりできます。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動 : 有効)
- Secure Connection: Disabled (セキュリティ保護された接続 : 無効)
- Notifications: Visual and Audio (通知方法 : 視覚効果および音)

- Fax

ノートブック コンピュータやデスクトップ コンピュータで、Bluetooth 対応の携帯電話やモデムを通じて Fax メッセージを送受信するための Bluetooth 接続を提供します。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動 : 有効)
- Secure Connection: Enabled (セキュリティ保護された接続 : 有効)
- Modems: Default Installed Modem (モデム : インストール済みのモデム)
- Notifications: Visual and Audio (通知方法 : 視覚効果および音)

- Headset (ヘッドセット)

ヘッドセットとノートブック コンピュータ、デスクトップ コンピュータ、または携帯電話との無線接続を提供することで、ユーザーが移動しやすくなります。ヘッドセットは、他のデバイスのオーディオ入出力装置として機能します。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動 : 有効)
 - Secure Connection: Disabled (セキュリティ保護された接続 : 無効)
 - Notifications: Visual and Audio (通知方法 : 視覚効果および音)
- Audio Gateway (オーディオ ゲートウェイ)

ヘッドセットまたはハンズフリー オーディオ デバイスと Bluetooth デバイス (ノートブック コンピュータ、PDA、携帯音楽プレーヤ、携帯電話など) との無線接続を提供することで、ユーザーが移動しやすくなります。これらのデバイスは、ヘッドセットまたはハンズフリー オーディオ デバイスのステレオ オーディオ入出力装置として機能します。このサービスは、音楽の再生にふさわしい高品質のステレオ オーディオ ストリームを提供します。

- Startup Automatically: Enabled (自動起動 : 有効)
- Secure Connection: Disabled (セキュリティ保護された接続 : 無効)
- Notifications: Visual and Audio (通知方法 : 視覚効果および音)

2. 変更するオプションをすべて設定したら、**[次へ]** をクリックします。
3. 別の Bluetooth デバイスを設定するメッセージが表示されたら、**[Skip]** (スキップ) をクリックします。
4. **[完了]** をクリックします。

これで、Bluetooth デバイスの基本的な設定は完了です。

Bluetooth の再設定

Bluetooth デバイスを再設定する場合は、Bluetooth アイコンやメニュー項目から [Bluetooth Setup Wizard] を選択します。他のデバイスとの通信方法をどのように再設定または変更するかのオプションが 4 つ表示されます。

- I know the service I want to use and I want to find a Bluetooth device that provides that service. (目的のサービスがわかっている、そのサービスを提供している Bluetooth デバイスを検索する)
- I want to find a specific Bluetooth device and configure how this computer will use its services. (特定の Bluetooth デバイスを検索して、このコンピュータがそのデバイスのサービスをどのように使用するか設定する)
- I want to configure the Bluetooth services that this computer will provide to remote devices. (このコンピュータがリモート デバイスに提供する Bluetooth サービスを設定する)
- I want to change the name and/or device type that this computer displays to other Bluetooth devices. (他の Bluetooth デバイスに表示されるこのコンピュータの名前とデバイスの種類を変更する)

Bluetooth の設定内容を変更または設定するには、以下の手順で操作します。

- ▲ オプションを選択し、**[次へ]** をクリックして、画面の説明に沿って操作します。

Bluetooth 設定パネルを表示するには、以下の手順で操作します。

- ▲ 任意の Bluetooth アイコンまたはメニュー項目から **[Advanced Configuration]** (詳細設定) を選択します。

索引

B

Bluetooth for Windows ソフトウェア 2

Bluetooth デバイス

サービス 5

再設定 10

説明 1

ソフトウェア 2

有効化 3

そ

ソフトウェア

Bluetooth for Windows 2

再設定 10

設定 3

セットアップ 4

